

府域に関わる断層の位置(始点と終点)の設定の考え方

<既存知見に基づくもの>

- 国の地震調査研究推進本部の断層調査に基づく。
- 上記調査がないものについては、活断層研究会編(1991)「新編日本の活断層」に基づく。

<京都市の被害想定に基づくもの>

- 京都市の被害想定調査において断層設定がされているものについては、上記に関わらず、京都市の被害想定調査に基づく。

<最近の新知見に基づくもの>

- P波探査等で新知見が得られたものについては、上記に関わらず、今回の京都府地震被害想定調査において断層設定を新たに行う。

<その他>

- その他の断層については、「見落とし」がないように岡田・東郷(2000)「近畿の活断層」に、記載があるものに(黒実線)を設定(特に府北部等断層密度が低い地域)。

起震断層候補活断層一覧表(案)

断層帯名	断層帯(活動区間)	長さ(約km)	運動特性	地震規模(M)	歴史地震	準拠した資料等	今回の検討事項
1-1 三方・花折断層帯	花折断層帯(中南部)	47(35)	南部:東側隆起	7.5(7.3)		京都市(2003)	
1-2			中部:右横ずれ(東側隆起)				
1-3	(北部)	26	右横ずれ	7.2	寛文(1662)		
11 三方・花折断層帯	桃山一鹿ヶ谷断層帯		東側隆起			京都市(2003)	
2-1 三峠・京都西山断層帯	京都西山断層帯(殿田~神吉・越畑断層)(42)		北西半部:左横ずれ(北東側隆起)(7.5)			地震調査研究推進本部	
2-2	京都西山断層帯(水尾~櫻原断層)	15	南東半部:西側隆起	6.6		京都市(2003)	
2-3	三峠断層	26	左横ずれ(北東側隆起)	7.2		地震調査研究推進本部	
2-4	上林川断層	26	右横ずれ(北西側隆起)	7.2		地震調査研究推進本部	
12 京都西山断層帯	光明寺一金ヶ原-男山東側断層帯		西側隆起			京都市(2003)	北部セグメントは京都市(2003)に準じる。男山東側断層と連結させるかは今回検討。
13 京都西山断層帯	亀岡断層帯		北東側隆起			京都府による。	
3 京都盆地-奈良盆地断層帯	奈良盆地東縁断層帯(井手断層他)	35	東側隆起	7.4		地震調査研究推進本部	井手断層のみを対象とするか、全体を考慮するか検討
9 黄檗断層	黄檗断層		東側隆起			京都市(2003)	南端は前回検討結果により宇治川北岸とする。
4-1 郷村・山田断層帯	郷村断層	34+	左横ずれ(南西側隆起)	7.4+	北丹後(1927)	地震調査研究推進本部	
4-2	山田断層帯主部	33	右横ずれ(北西側隆起)	7.4		地震調査研究推進本部	
5 木津川断層帯	木津川断層帯	31	北側隆起(右横ずれ)	7.3	伊賀上野(1854)	地震調査研究推進本部	
6 琵琶湖西岸断層帯	琵琶湖西岸断層帯	55(57)	西側隆起	7.7(7.8)		京都市(2003)	
7 有馬-高槻断層帯	有馬-高槻断層帯	34(55)	右横ずれ	7.2(7.5)	慶長伏見(1596)	京都市(2003)	
8 生駒断層帯	生駒断層帯	38	東側隆起	7.0-7.5		地震調査研究推進本部	南のセグメントは地震調査研究推進本部に準じるが、北のセグメントを交野断層とする。
14 若狭湾断層群		18	北東側隆起			新編日本の活断層	
15 養父断層		10	南側隆起			新編日本の活断層	
16 宇治川断層		9	北西側隆起			京都市(2003)	
17 その他(近畿の活断層の赤・赤破線・黒実線)						岡田・東郷「近畿の活断層」(2000)による。	

1~8:地震調査研究推進本部HP(<http://www.jishin.go.jp>)より

9~10、12、13:今回評価

14~15:活断層研究会編(1991):「新編日本の活断層」より

16:京都市(2002):「京都の活断層第2版」より

11:京都市(2003):「京都市第3次地震被害想定結果報告書」より